

修士論文（特定課題研究報告書） 作成要領

※ 知能機能システム専攻の修士論文は、作成要領が異なります。

1. 用紙・寸法

1) A4 縦版。ページ数の制限はありません。

2. 文字及び形式等

1) 原則として、和文または英文とし、パソコンにより作成してください。

2) 修士論文中、本文の文字色は黒。ただし、図やグラフ、並びにそれらの中で使う文字は、必要に応じてカラーも可とします。

3. 表紙

1) 下図と Word 及び Latex の様式を標準とし、作成してください。

筑波大学大学院博士課程 システム情報工学研究科修士論文	正しくタイプしてください。 「博士前期課程」と記載しているものは、作成し直しとなります。
論文題目	
氏名 修士(〇〇) (〇〇〇〇専攻)	学位名の記載が必要です。 必ず、記載してください。
指導教員 筑波大二郎	指導教員は正規の指導教員 1 名のみを記入してください。
20XX年X月	表紙日付は、学位取得予定年月（月は9月、または3月）を記入してください。

《Q&A》

1	Q	他の人と同じではイヤなので、ほんの少し変えてオリジナルにしても良いですか？
	A	論文題目にアンダーラインや、枠を入れる方がいますが、上図のイメージに従ってください。必要事項のみ記載してください。従っていない場合は作り直しとなります。
2	Q	私は博士前期課程なのに、どうして『博士課程』と記載するのか？
	A	システム情報工学研究科は『博士課程』です。更に詳しく表す場合に前期・後期に区分します。本表紙の表示は、博士前期課程でなく『博士課程』が正しいです。
3	Q	表紙の西暦と月は、論文の提出月を記入しても構いませんか？
	A	本研究科では、月の記載方法を『学位を取得する月』を入れることに決めています。従いまして、提出月を記載された場合は作り直しとなります。
4	Q	私は『特定課題研究報告書』を作成するのですが、どうすれば良いですか？
	A	コンピュータサイエンス専攻の特定課題研究報告書を提出する方は、研究科タイトルの「修士論文」の箇所を『特定課題研究報告書』に変更記載してください。

CSの該当者は、
【修士論文】の部分が
【特定課題研究報告書】になっているか確認。

筑波大学大学院博士課程

システム情報工学研究科 修士論文

筑波大学大学院システム情報工学研究科 における修士論文の書き方

筑波太郎

修士 (〇〇〇〇)

(〇〇〇〇専攻)

指導教員 筑波大二郎

20XX年 X月

学位名の記載が必要です。
必ず記載してください。

社会工学専攻は学位プログラム名まで記載してください。

学位取得予定年月
(月は9月または3月)

概要

この文書は、筑波大学大学院システム情報工学研究科の修士論文本体のサンプルである。このファイルを書き換えて、この例と同じような書式の論文本体を作成することができる。

このサンプルは、学生諸君が面倒な位置決めをして表紙を作成する手間を軽減するために提供している。もちろん、このサンプルで示す表紙は例であり、要項に準拠していれば、このファイルに頼らずに自分で表紙の位置決めを行ってもよい。

目次

第1章	はじめに	1
第2章	形式	2
2.1	表紙	2
2.2	本体	2
	謝辞	4
	参考文献	5

図目次

図 2-1	図の例	3
-------	-----	---

第1章 はじめに

研究の内容や分野によっては書き方が異なる場合もあるので、詳しいことは指導教員に聞くとよい。この文書は主にタイトルの作成方法と、論文の体裁を示すのみであり、どうやったらよい論文になるかの示唆は含まれていない。

第2章 形式

ここでは、論文の表紙および本体の記述方法について述べる。

2.1 表紙

表紙には、題目、著者名、学位名、専攻名、指導教員名、年月を記述する。

2.2 本体

本体は1段組で記述する。

図表には番号と説明(caption)を付け、文章中で参照する。表 2.1 と図 2.1 はそれぞれ表と図の例である。表の説明は上に、図の説明は下に書くことが多い。Microsoft Word ではビットマップ形式、GIF 形式、JPEG 形式および PNG 形式など、色々な形式の画像ファイルをインポートして Word 文書内に貼りこむことができる。

表 2.1 表の例

年度	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
1995	85	92	86	88
1996	83	89	90	102
1997	88	87	91	102
1998	144	93	90	115

詳しくは Microsoft Word のヘルプなど [1]を参照のこと。

参考文献には番号をつけ、文章中で参照する。具体的な論文としての文献参照例として [2]を挙げておく。

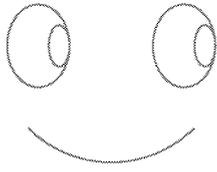
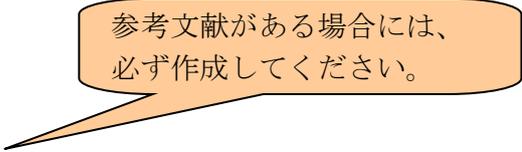


図 2-1 図の例

謝辭



参考文献がある場合には、
必ず作成してください。

参考文献

[1] Steve Ballmer, Jim Allchin and Bill Gates, OfficeXP: Advanced Technique and Experiments of Office Soft wares, Journal of Microsoft Product Information, Vol. 3, Number 2, pp. 129-138, November 2000 (fictitious paper).

[2] Randal E. Bryant, Graph-based algorithms for Boolean function manipulation, IEEE Transactions on Computers, Vol. C-35, No. 8, pp. 677-691, August 1986.

筑波大学大学院博士課程

システム情報工学研究科修士論文

筑波大学大学院システム情報工学研究科 における修士論文の書き方

筑波太郎

修士 (〇〇〇〇)

学位名の記載が必要です。
必ず記載してください。

(社会工学専攻〇〇学位プログラム)

指導教員 筑波大二郎

副指導教員 水戸 花子

社会工学専攻は学位プログラム名まで記載してください。

実質指導教員がいる場合記入

20XX年 X月

学位取得予定年月
(月は9月または3月)

学位論文審査願 記載例

別記様式第1号(第4条)【博士課程前期】
Appended Form No.1 (Article 4)

※オンライン提出のため省略
Omitted for online submission.

専攻長印	指導教員印
/	

学位論文審査願 Request for Screening of the Thesis

論文提出日を記入

令和 年 月 日
Date: dd/ mm/ yyyy

システム情報工学研究科長 殿
To: Provost, Graduate School of Systems and Information Engineering

専攻名を記入
(社会工学専攻は学位プログラム名まで記入)

筑波大学大学院博士課程
システム情報工学研究科 〇〇〇〇 専攻
Graduate School of Systems and Information Engineering
in the University of Tsukuba
Master's Program in _____
和暦〇〇年度入学 学籍番号 20XXXXXXXX
Admission Year Student ID Number
氏名 〇〇 〇〇 印
Full Name Seal/Signature

申請者本人の押印は必要ですので、
押印の上、スキャンしたPDFデータを
アップロードしてください。

国立大学法人筑波大学学位規程第4条の規定により、修士(〇〇〇〇)の学位論文に下記の書類を添えて提出しますので、審査願います。

In accordance with Article 4 of the University of Tsukuba Degree Regulation, I hereby apply for admission to the examination of my thesis to the Graduate School of Systems and Information Engineering in () and submit my thesis along with the following documents.

学位名を記入

記

- | | |
|--|-----|
| 1 論文概要 Abstract | 1 通 |
| 2 論文目録 Table of Title and References | 1 通 |
| 3 履歴書 Curriculum Vitae | 1 通 |
| 4 論文公正に関する確認書 Statement of Research Ethics | 1 通 |

筑波大学	受理番号	※記入しないでください	博士前期 課程修士
------	------	-------------	--------------

専攻長印	指導教員印
/	

特定課題研究報告書審査願
Request for Screening of the Report of Advanced Research

論文提出日を記入

令和 年 月 日
Date: dd/ mm/ yyyy

システム情報工学研究科長 殿
To: Provost, Graduate School of Systems and Information Engineering

専攻名を記入
(社会工学専攻は学位プログラム名まで記入)

筑波大学大学院博士課程
システム情報工学研究科 〇〇〇〇 専攻
Graduate School of Systems and Information Engineering
in the University of Tsukuba
Master's Program in _____
和暦〇〇年度入学 学籍番号 20XXXXXXXX
Admission Year Student ID Number
氏名 〇〇 〇〇 印
Full Name Seal/Signature

申請者本人の押印は必要ですので、
押印の上、スキャンしたPDFデータを
アップロードしてください。

国立大学法人筑波大学学位規程第4条の規定により、修士(〇〇〇〇)の特定課題研究報告書に下記の書類を添えて提出しますので、審査願います。

In accordance with Article 4 of the University of Tsukuba Degree Regulations, I apply for admission to the examination of my report of Advanced Research to earn a master's degree in () and submit my report along with the following documents.

学位名を記入

記

- | | |
|---|-----|
| 1 特定課題研究報告書概要 Abstract | 1 通 |
| 2 特定課題研究報告書目録 Table of Title and References | 1 通 |
| 3 履歴書 Curriculum Vitae | 1 通 |
| 4 論文公正に関する確認書 Statement of Research Ethics | 1 通 |

筑波大学	受理番号	※記載しないで ください	博士前期 課程修士
------	------	-----------------	--------------

論文概要 記載例

必ず記入して下さい

(学籍番号 Student ID Number)

「年度」とは4月～翌年3月までを“1年”と考えます。従って、9月学位修得者は当年を記入。3月学位修得者は、年が変わっても前年の年数を記入してください

情報工学研究科修士論文概要

Systems and Information Engineering
Abstract of the Master's Thesis

学位名を記入して下さい

年度 AY	令和〇〇年度	学位名 Degree Name	修士(〇〇)
専攻 Major	〇〇〇〇専攻	著者氏名 Name	筑波 太郎
指導教員氏名 Supervisor's Name	筑波 大二郎		
論文題目 Title of the Thesis	社会工学専攻は学位プログラム名まで記入して下さい		
	The Example of Thesis at the Graduate School of Systems and Information Engineering (筑波大学大学院システム情報工学研究科における修士論文の書き方)		
論文概要 Abstract of the Thesis	<p>注意事項</p> <ol style="list-style-type: none">学籍番号は論文提出時には必ず記入してください。指導教員氏名欄には主指導教員名のみ記入してください。 ※社会工学専攻は実質指導教員まで記入。英文の題目には () を付して和訳を記入ください。文字の大きさは10ポイントを基準とし、<u>1ページにおさめてください。</u>		

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。
※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

必ず記入して下さい

(学籍番号 Student ID Number)

「年度」とは4月～翌年3月までを“1年”
と考えます。従って、9月学位修得者は当年
を記入。3月学修得者は、年が変わっても前
年の年数を記入してください

学研究科特定課題研究報告書概要

Systems and Information Engineering
of Advanced Research and Development

学位名を記入して下さい

年度 AY	令和〇〇年度	学位名 Degree Name	修士(〇〇)
専攻 Major	〇〇〇〇専攻	著者氏名 Name	筑波 太郎
指導教員氏名 Supervisor's Name 筑波 大二郎			
報告書題目 Title of the Report The Example of Thesis at the Graduate School of Systems and Information Engineering (筑波大学大学院システム情報工学研究科における修士論文の書き方)			
報告書概要 Abstract of the Report			
<p>注意事項</p> <ol style="list-style-type: none">学籍番号は特定課題研究報告書提出時には必ず記入してください。指導教員氏名欄には主指導教員名のみ記入してください。英文の題目には () を付して和訳を記入ください。文字の大きさは10ポイントを基準とし、<u>1ページにおさめてください。</u>			

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

論文目録 記載例

論文目録

Table of Title and References

社会工学専攻は学位プログラム
名まで記載ください

筑波大学
University of Tsukuba

博士課程システム情報工学研究科 _____ 専攻 Graduate School of Systems and Information Engineering Master's Program in _____			
学籍番号 Student ID No.	20XXXXXXXX	氏名 Name	〇〇 〇〇
1. 【論文題目 Title of the Thesis】	The Example of Thesis at the Graduate School of Systems and Information Engineering (筑波大学大学院システム情報工学研究科における修士論文の書き方)		
2. 【印刷公表の方法および時期 How and when the publication in print was made】 [例] 本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済みであり、さらに下記の論文として投稿中である。 (1) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌			
3. 【参考論文 Reference Papers】 [例] 本論文の主内容は、下記(1),(2)として公表済みであり、さらに、(3),(4)の論文が公表予定である。 ・公表済み論文 (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20 (2) 筑波太郎, 「〇〇・・・に関する研究」, 日本〇〇学会誌, Vol.20, No.2, 2006, pp.234-241 ・採録決定論文 (3) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (Vol.7, No.4 採録予定) (4) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌, (採録決定)			
4. 【その他の論文 Other Papers】 [例] ・公表済み論文 (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “.....” ・採録決定論文 (2) 筑波太郎, 「.....」 ・査読のない発表論文 (3) 筑波太郎, 土浦花子, 「.....」			

注意事項 1項を遵守ください。

注意事項 2, 6, 7項を遵守ください

注意事項 3, 5, 6, 7項を遵守ください

注意事項 4, 5, 6, 7項を遵守ください

注意事項

1. 英文の題目には () を付して和訳を記入ください。
2. 【印刷公表の方法および時期】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の投稿中の査読付き論文のみ記入ください。
3. 【参考論文】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の公表済み、または採録決定した査読付き論文を記入ください。
4. 【その他論文】には、下記の論文を【参考論文】にならって記入ください。
(1) 学位請求論文に関連がなく、単著もしくは共著の査読付き論文
(2) 査読のない国内講演会等における発表論文
5. 【参考論文】では、“公表済み”または“採録決定した”論文の区別を、【その他論文】ではこれに加えて“査読のない”論文の区別をつけて記入ください。
6. 自分の名前に“下線”を引いてください。
7. 「論文目録記入要領」を参照し、作成してください。

【論文目録記入要領】

論文目録は、自分が執筆した下記の(a)~(d)に該当する単著もしくは共著の論文のリストです。これに該当する論文がない場合には、「1【論文題目】」のみ記入してください。

- (a) 既に公表された査読付き論文
- (b) 採録が決定された査読付き論文
- (c) 投稿中で採録未定の査読付き論文
- (d) 査読のない国内講演会等における発表論文

1【論文題目】

申請する学位請求論文の題目を記入する。英文の題目には（ ）を付して和訳を記入する。

2【印刷公表の方法および時期】

申請する学位請求論文に関連があり、上記の(c)に該当する論文を記入する。

【例】

本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済み・公表予定であり、さらに下記の論文として投稿中である。

- (1) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌

3【参考論文】

申請する学位請求論文に関連があり、上記(a)、(b)に該当する論文を(a)、(b)の区別をつけて記入する。

【例1】

本論文の主要部分は下記参考論文の(1)~(2)として公表済みである。

・公表済み論文

- (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20
- (2) 筑波太郎, 「○○○○○○○○に関する研究」, 日本○○学会誌, Vol.20, No.2, 2006, pp.234-241

【例2】

本論文の主要部分は下記の論文として公表予定である。

・採録決定論文

- (1) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (Vol.7, No.4 採録予定)

【例3】

本論文の主要部分は、下記(1)として公表済みであり、さらに(2)の論文が公表予定である。

・公表済み論文

- (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “Behavior of Misfit Dislocations in GaAs Epilayers Grown on si at Low Temperature by Molecular Beam Epitaxy”, Jpn. J. Appl. Phys., Vol.7, No.4, 2007, pp.23-30

・採録決定論文

- (2) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (採録決定)

4【その他の論文】

申請する学位請求論文に関連のない査読付き論文を、上記(a)、(b)の区別をつけて記入する。または、上記で(d)に示す査読のない国内講演会等における発表論文を、その旨明記して記入する。論文の記載方法は、【参考論文】にならう。

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

論文目録 記載例

論 文 目 録

Table of Title and References

筑波大学
University of Tsukuba

博士課程システム情報工学研究科 _____ 専攻 Graduate School of Systems and Information Engineering Master's Program in _____			
学籍番号 Student ID No.	20XXXXXXXX	氏名 Name	〇〇 〇〇
1. 【特定課題研究報告 書題目 Title of the Report】	The Example of Thesis at the Graduate School of Systems and Information Engineering (筑波大学大学院システム情報工学研究科における修士論文の書き方)		
2. 【印刷公表の方法および時期 How and when the publication in print was made】 [例] 本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済みであり、さらに下記の論文として投稿中である。 (1) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌			
3. 【参考論文 Reference Papers】 [例] 本論文の主内容は、下記(1),(2)として公表済みであり、さらに、(3),(4)の論文が公表予定である。 ・公表済み論文 (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20 (2) 筑波太郎, 「〇〇・・・に関する研究」, 日本〇〇学会誌, Vol.20, No.2, 2006, pp.234-241 ・採録決定論文 (3) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (Vol.7, No.4 採録予定) (4) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌, (採録決定)			
4. 【その他の論文 Other Papers】 [例] ・公表済み論文 (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “.....” ・採録決定論文 (2) 筑波太郎, 「.....」 ・査読のない発表論文 (3) 筑波太郎, 土浦花子, 「.....」			

注意事項 1項を遵守ください。

注意事項 2, 6, 7項を遵守ください

注意事項 3, 5, 6, 7項を遵守ください

注意事項 4, 5, 6, 7項を遵守ください

注意事項

1. 英文の題目には () を付して和訳を記入ください。
2. 【印刷公表の方法および時期】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の投稿中の査読付き論文のみ記入ください。
3. 【参考論文】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の公表済み、または採録決定した査読付き論文を記入ください。
4. 【その他論文】には、下記の論文を【参考論文】にならって記入ください。
(1) 学位請求論文に関連がなく、単著もしくは共著の査読付き論文
(2) 査読のない国内講演会等における発表論文
5. 【参考論文】では、“公表済み”または“採録決定した”論文の区別を、【その他論文】ではこれに加えて“査読のない”論文の区別をつけて記入ください。
6. 自分の名前に“下線”を引いてください。
7. 「論文目録記入要領」を参照し、作成してください。

【論文目録記入要領】

論文目録は、自分が執筆した下記の(a)~(d)に該当する単著もしくは共著の論文のリストです。これに該当する論文がない場合には、「1【論文題目】」のみ記入してください。

- (a) 既に公表された査読付き論文
- (b) 採録が決定された査読付き論文
- (c) 投稿中で採録未定の査読付き論文
- (d) 査読のない国内講演会等における発表論文

1【論文題目】

申請する学位請求論文の題目を記入する。英文の題目には（ ）を付して和訳を記入する。

2【印刷公表の方法および時期】

申請する学位請求論文に関連があり、上記の(c)に該当する論文を記入する。

【例】

本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済み・公表予定であり、さらに下記の論文として投稿中である。

- (1) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌

3【参考論文】

申請する学位請求論文に関連があり、上記(a)、(b)に該当する論文を(a)、(b)の区別をつけて記入する。

【例1】

本論文の主要部分は下記参考論文の(1)~(2)として公表済みである。

・公表済み論文

- (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20
- (2) 筑波太郎, 「○○○○○○○に関する研究」, 日本○○学会誌, Vol.20, No.2, 2006, pp.234-241

【例2】

本論文の主要部分は下記の論文として公表予定である。

・採録決定論文

- (1) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (Vol.7, No.4 採録予定)

【例3】

本論文の主要部分は、下記(1)として公表済みであり、さらに(2)の論文が公表予定である。

・公表済み論文

- (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “Behavior of Misfit Dislocations in GaAs Epilayers Grown on si at Low Temperature by Molecular Beam Epitaxy”, Jpn. J. Appl. Phys., Vol.7, No.4, 2007, pp.23-30

・採録決定論文

- (2) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (採録決定)

4【その他の論文】

申請する学位請求論文に関連のない査読付き論文を、上記(a)、(b)の区別をつけて記入する。または、上記で(d)に示す査読のない国内講演会等における発表論文を、その旨明記して記入する。論文の記載方法は、【参考論文】にならう。

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

履歴書 記載例

[学位論文審査用]
システム情報工学研究科様式

履歴書 (修士論文用) Curriculum Vitae

※氏名を手書きする場合は、楷書ではっきりと記入してください。

If you write your name by hand, please write it clearly in block style.

論文提出日を記入して下さい。

学籍番号 Student ID No.	20XXXXXXXX	(令和〇年〇月〇日現在)	Date of submitting the thesis: dd / mm / yyyy
フリガナ Katakana	ソクバ タロウ	〒305-8573	郵便番号
氏名 Name	筑波 太郎	茨城県つくば市天王台 1-1-1	〒305-8573
自宅電話 Home phone	(XXX) XXX - XXXX	e-mail	xxx@xxx.xx.xx
		携帯電話 Cell Phone	(XXX) XXXX - XXXX
年 月 Date (from - to)	学歴 (大学以上(高専修了者は高専以上)) ※在学生は記入不要 Academic History (after high school) *Current students do not need to fill out.		
年 月～ 年 月 (卒業修了・退学・除籍・()) Graduation / Withdrawal / Dismissal / Other ()	/		
年 月～ 年 月 (卒業修了・退学・除籍・()) Graduation / Withdrawal / Dismissal / Other ()			
年 月～ 年 月 (卒業修了・退学・除籍・()) Graduation / Withdrawal / Dismissal / Other ()			
年 月～ 年 月 (卒業修了・退学・除籍・()) Graduation / Withdrawal / Dismissal / Other ()			
年 月～ 年 月 (卒業修了・退学・除籍・()) Graduation / Withdrawal / Dismissal / Other ()			
年 月～ 年 月 (卒業修了・退学・除籍・()) Graduation / Withdrawal / Dismissal / Other ()			
年 月 Date (from - to)	職歴等 ※在学生は記入不要 Job History *Current students do not need to fill out.		
年 月～ 年 月	/		
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。
※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

論文公正に関する確認書 記載例

論文公正に関する確認書 Statement of Research Ethics

システム情報工学研究科長 殿

To: Provost, Graduate School of Systems and Information Engineering

私は、提出した学位論文について、研究不正行為（捏造、改ざん及び盗用等）は行っておりません。

I confirm that there is absolutely no breach of research ethics (fabrication, falsification and plagiarism) on the submitted thesis.

論文題目が英語の場合は、() 付和訳を記載すること

論文題目

Title of the thesis The Example of Thesis at the Graduate School of Systems and Information Engineering(システム情報工学研究科における論文の書き方)

指導教員

Supervisor 筑波 大二郎

20XX 年 ○ 月 ○ 日

Date: (Year, Month, Day)

社工は学位プログラムまで記述

年は西暦、和暦どちらでも可

専攻名

Name of Graduate Program ○○○○専攻

学籍番号

Student ID Number 20XXXXXX

氏名

Name 筑波 太郎

当該学位論文を剽窃チェックツール (iThenticate) により調査しました。

20XX 年 ○ 月 ○ 日

学生署名欄の日付より後の日付とする

教員の自署があるか確認

指導教員(自署) 筑波 大二郎

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.